



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 フロンティア・マネジメント株式会社 上場取引所 東
コード番号 7038 URL <https://www.frontier-mgmt.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 大西 正一郎
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員カンパニー企画管理部門長 (氏名) 濱田 寛明 TEL 03-6862-8335
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	2,161	△18.6	63	△86.9	72	△84.8	13	△94.9
2023年12月期第1四半期	2,653	19.3	480	17.6	478	15.1	260	10.2

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 62百万円 (△76.5%) 2023年12月期第1四半期 265百万円 (10.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	1.12	1.11
2023年12月期第1四半期	22.75	22.40

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	9,976		6,405			33.1
2023年12月期	10,874		6,822			34.0

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 3,304百万円 2023年12月期 3,700百万円

純資産比率 2024年12月期第1四半期 64.2% 2023年12月期 62.7%

自己資本比率は、(期末純資産合計－期末株式引受権－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産合計で除して算出しております。

純資産比率は、期末純資産合計を期末資産合計で除して算出しております。

2023年12月期第1四半期において、連結子会社であるフロンティア・キャピタル株式会社は、同社の事業計画に基づき、金融機関8行並びに1社から3,000百万円の出資を受けたことで、当社グループの非支配株主持分が2,999百万円増加し、自己資本比率が低下いたしました。当該出資額を除いた自己資本比率は47.4%となっております。なお、当該出資額を除いた自己資本比率は、(期末純資産合計－期末株式引受権－期末新株予約権－期末非支配株主持分－当該出資による資本剰余金増加額0.9百万円)を(期末資産合計－当該出資額3,000百万円)で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	41.00	41.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は2024年12月期において配当を予定しておりますが、配当予想額につきましては未定であります。

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	29.7	1,620	29.4	1,570	26.8	1,000	28.1	85.33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 当社グループは、M&Aアドバイザー事業における成功報酬の売上時期により期中での業績変動が大きく、第2四半期（累計）での連結業績予想数値の算出が困難であること、また、年間で業績を管理しているため、業績予想も通期のみ公表しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期1Q	11,738,387株	2023年12月期	11,726,457株
② 期末自己株式数	2024年12月期1Q	7,903株	2023年12月期	7,903株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期1Q	11,720,913株	2023年12月期1Q	11,468,830株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(自2024年1月1日 至2024年3月31日)におけるわが国経済は、インバウンド需要や企業の設備投資の持ち直しなどにより、緩やかな回復基調にありましたが、エネルギーコストや原材料価格の高騰などによる物価上昇が消費者の節約志向を高め、足元では景気回復に足踏みも見られました。また、ロシア・ウクライナ情勢、中東情勢などの地政学的なリスクや円安の進行、世界的な金融引締めによる海外景気の下振れリスクなどもあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境の下、当社グループは、2024年2月14日に公表した「2024-2026年度 中期経営計画」に基づき、経営コンサルティング、M&Aアドバイザー、再生支援、その他の機能を活かした包括的なサービス提供により、ワンストップで企業の課題解決を図る提案と執行に注力するとともに、連結子会社フロンティア・キャピタル株式会社において、経営人材の派遣を伴う投資の実行に注力してまいりました。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は2,161,011千円(前年同四半期比18.6%減)、利益面に関しては営業利益63,008千円(同86.9%減)、経常利益72,603千円(同84.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は13,223千円(同94.9%減)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。なお、売上高はセグメント間の売上高を含んでおります。

(コンサルティング・アドバイザー事業セグメント)

コンサルティング・アドバイザー事業セグメントの当第1四半期連結累計期間の業績は、経営コンサルティング事業と再生支援事業は順調に推移したものの、M&Aアドバイザー事業は、成功報酬型ビジネスという性質上、四半期単位での売上高の変動性が高く、複数の大型案件が成約した前年同四半期比で減収となったため、売上高は2,155,061千円(前年同四半期比18.7%減)、営業利益は161,589千円(前年同四半期比72.2%減)となりました。

各事業別の成績は次のとおりであります。

<経営コンサルティング事業>

経営コンサルティング事業の当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,391,645千円(前年同四半期比7.6%増)となりました。当第1四半期連結累計期間においては、積極的な採用による人員増加の効果に加え、DXコンサルティング、SR/IR・ESG支援、クロスボーダーコンサルティング等の新規ソリューションの拡充・強化と大企業からの受注等も寄与し、前年同四半期比で増収となりました。

<M&Aアドバイザー事業>

M&Aアドバイザー事業の当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高331,336千円(前年同四半期比63.3%減)となりました。前第1四半期連結累計期間においては、クロスボーダーM&A案件を含む複数の大型M&A案件が成約に至りましたが、当第1四半期連結累計期間においては、前年同四半期に比して成約に至った大型M&A案件数が減少したことと、成約が第2四半期となった案件があったため、前年同四半期比で減収となりました。

<再生支援事業>

再生支援事業の当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高392,115千円(前年同四半期比3.4%増)となりました。当第1四半期連結累計期間においても、引き続き再生支援ニーズの高い経営環境が継続しており、中、大型案件の受注・執行により、前年同四半期比で増収となりました。

<その他事業>

その他事業の当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高39,963千円(前年同四半期比47.2%減)となりました。

(投資事業セグメント)

投資事業セグメントの当第1四半期連結累計期間の業績は、2023年12月の投資実行に続き、2024年3月に第2号案件への投資を実行するなど、投資実行に注力してまいりましたが、人件費等の固定費の計上が先行した結果、売上高5,950千円(前年同四半期比35.7%減)、営業損失98,580千円(前年同四半期は100,683千円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

＜資産の部＞

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の資産残高は9,976,717千円（前連結会計年度末は10,874,682千円）となり、前連結会計年度末と比して897,965千円減少いたしました。

これは主に、営業投資有価証券が1,532,710千円増加し、現金及び預金が1,910,212千円、受取手形、売掛金及び契約資産が476,472千円減少したことによるものであります。

＜負債の部＞

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の負債残高は3,571,433千円（前連結会計年度末は4,052,318千円）となり、前連結会計年度末と比して480,884千円減少いたしました。

これは主に、短期借入金が600,000千円、預り金の増加により流動負債のその他が319,156千円増加し、賞与引当金が902,443千円、未払法人税等が399,009千円、長期借入金が59,000千円、役員賞与引当金が42,021千円減少したことによるものであります。

＜純資産の部＞

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の純資産残高は6,405,283千円（前連結会計年度末は6,822,364千円）となり、前連結会計年度末と比して417,080千円減少いたしました。

これは主に、当第1四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益13,223千円の計上と、為替換算調整勘定の増加48,148千円により増加した一方で、利益剰余金の配当480,460千円の実施により減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年2月14日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,838,745	3,928,533
受取手形、売掛金及び契約資産	1,494,319	1,017,847
営業投資有価証券	516,904	2,049,615
その他	325,208	301,880
貸倒引当金	△15,247	△13,168
流動資産合計	8,159,931	7,284,707
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	252,933	240,584
工具、器具及び備品（純額）	29,353	27,329
有形固定資産合計	282,287	267,914
無形固定資産		
ソフトウェア	10,222	9,115
のれん	235,671	228,306
顧客関連資産	12,500	10,937
その他	1,420	1,384
無形固定資産合計	259,814	249,744
投資その他の資産		
投資有価証券	296	296
関係会社株式	1,301,800	1,351,105
関係会社出資金	1,963	2,468
敷金及び保証金	355,817	358,230
繰延税金資産	419,285	369,199
その他	87,842	87,842
投資その他の資産合計	2,167,006	2,169,141
固定資産合計	2,709,108	2,686,800
繰延資産		
創立費	5,642	5,208
繰延資産合計	5,642	5,208
資産合計	10,874,682	9,976,717

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	111,549	104,300
短期借入金	—	600,000
1年内返済予定の長期借入金	237,313	236,956
未払金	183,039	208,447
未払法人税等	421,277	22,268
賞与引当金	994,085	91,642
役員賞与引当金	43,555	1,533
株主優待引当金	25,849	10,459
その他	552,345	871,502
流動負債合計	2,569,015	2,147,109
固定負債		
長期借入金	1,352,000	1,293,000
資産除去債務	131,303	131,324
固定負債合計	1,483,303	1,424,324
負債合計	4,052,318	3,571,433
純資産の部		
株主資本		
資本金	374,743	384,245
資本剰余金	734,019	747,083
利益剰余金	2,599,348	2,132,111
自己株式	△8,363	△8,363
株主資本合計	3,699,747	3,255,077
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,198	49,347
その他の包括利益累計額合計	1,198	49,347
株式引受権	19,000	—
新株予約権	37,130	39,821
非支配株主持分	3,065,287	3,061,037
純資産合計	6,822,364	6,405,283
負債純資産合計	10,874,682	9,976,717

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	2,653,539	2,161,011
売上原価	1,082,611	1,032,398
売上総利益	1,570,927	1,128,612
販売費及び一般管理費	1,090,476	1,065,603
営業利益	480,451	63,008
営業外収益		
受取利息	37	50
持分法による投資利益	2,580	1,511
受取保険配当金	2,130	2,366
貸倒引当金戻入額	3,506	2,111
受取補償金	—	3,855
為替差益	456	2,743
その他	1,944	496
営業外収益合計	10,656	13,136
営業外費用		
支払利息	1,620	3,362
株式交付費	10,502	—
その他	139	179
営業外費用合計	12,262	3,541
経常利益	478,845	72,603
税金等調整前四半期純利益	478,845	72,603
法人税、住民税及び事業税	32,148	8,162
法人税等調整額	181,025	50,086
法人税等合計	213,174	58,248
四半期純利益	265,670	14,355
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,707	1,131
親会社株主に帰属する四半期純利益	260,963	13,223

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	265,670	14,355
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△82	△149
持分法適用会社に対する持分相当額	—	48,298
その他の包括利益合計	△82	48,148
四半期包括利益	265,587	62,503
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	260,880	61,372
非支配株主に係る四半期包括利益	4,707	1,131

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結財務諸表計上額 (注)
	コンサルティング・アドバイザー事業	投資事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,650,539	3,000	2,653,539	—	2,653,539
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	6,246	6,246	△6,246	—
計	2,650,539	9,246	2,659,785	△6,246	2,653,539
セグメント利益又は損失(△)	581,135	△100,683	480,451	—	480,451

(注) 「セグメント利益又は損失」は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結財務諸表計上額 (注)
	コンサルティング・アドバイザー事業	投資事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,155,061	5,950	2,161,011	—	2,161,011
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,155,061	5,950	2,161,011	—	2,161,011
セグメント利益又は損失(△)	161,589	△98,580	63,008	—	63,008

(注) 「セグメント利益又は損失」は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。